

福音の園だより

平成十八年度、高齢者雇用優良事業所協会会長賞・受賞

TBSラジオ『メイコのいきいきモーニング』取材放送

グループホーム・デイサービス介護保険事業者指定

350 0016 埼玉県川越市木野目一八七八番地一

特定非営利活動法人 福音の園・埼玉 事務局

☎049 230 1111 FAX230 1112

福音の園® Gospelgarden® は有限会社シャロンの商標

開園10周年に寄せて

映画『おくりびと』のワンシーンから

グループホーム 福音の園・川越 ホーム長 杉澤 卓巳

『おくりびと』は、滝田洋二郎氏が監督を務めた二〇〇八年の日本映画。この遺体を棺に納める納棺師となった男が、様々な死と向き合い人生を見つめる、本木雅弘主演の人間ドラマ。主人公・小林大悟が納棺したニューハーフのワンシーンに「響心」した。

山村の民家畳間に安置されていたのは若い娘さん。そのつもりで一連の死後処置（エンジェルメイク）を行なう中で、実は青年・留男だった。生きつらさから自死、遺された父は「こんな倒錯した子供に育てたんじゃない！」と言わんばかりの嘆き節。ところが、その細やかで心のこもった仕事ぶりに悔いた。帰る主人公ら呼び止めて、深々と謝意を述べていた。

「ニューハーフ」「おねえ系」「つんぬんはさておき、性同一性障がい」について記したい。「性同一性障

がい」とは医学的な病名で、「生物学的には性別が明らかであるにもかかわらず、心理的にはそれとは別の性別である」との持続的な確信を持ち、かつ、自己を身体的及び社会的に別の性別に適合させようとする障がい」と病名説明されている。「身体は男性なのに精神は女性」だと云う「与えられた性と同一になれない障がい」を負わされながら生きるという理不尽な現実。

留男の父母も普通の人。「しつけ・子育て・家庭環境が悪かった」訳ではなかった。それなのに何故？「母の胎内」誕生の過程において「与えられた性と同一になれない障がい」を負わされる人が存在する。本人が望む、望まないではなく、誕生の過程で、本来、与えられる性と同一の性を有するはずが、そのようにならない人が「数千人に1人」存在するとされる。その人にとっては、身体の性と誕生する時に形成される性が同一でなかったと云う事実に向面している。「本人ではどうしようもないことなのに」。

青年・留男の父と同様、人は「身体は男性なのに精神は女性」は即「異常、変態！」と偏った知識に基づいて憶測してしまつ。「本人ではどうしようもない」「母の胎内」誕生過程における神秘（神業）であつて、「性同一性障がい」は精神疾患に分類されるが、妄想や幻覚及び人格の解体は無く、精神病ではない」とされている（日本精神神経学会・性同一性障がいに関する診断と治療のガイドライン）。

好奇・偏見からの解放を願って、



「十年ひと昔」と云われる。十年前「ぼけ・痴呆」呼ばわりは当たり前だった。その内に一律「認知症」と改称された。行政・医療福祉関係職間の「業界」では改められても、一般社会では相変わらず偏見と差別のままのように見受けられる。果たして「次の

十年」はどうなっているのだろうか？

「ニューハーフ」や「おねえ系」と呼ばれる彼らが迎える数十年先の「老後」は果たして如何に？彼らがお世話になるであろう「介護施設」ではどんな風景が展開されるのだろうか。例えば、男性入居者は「短くさっぱりとした頭髮」主流のところだが、「イヤよ、私は肩まで伸ばしたいのよ!」となる？

数十年先の「福祉専門学校」の履修科目には「ニューハーフ・おねえ系に対する尊敬と生活支援技術について」が追加されていることだろうか？。そして、もしかしたら「福祉専門学校講師を「ニューハーフ・おねえ系」の方が務めているのかも知れない...?」「何を言つか、気持ち悪い。このホーム長は何を考えているのか!」と苦言が聞こえてきそうである。

「認知症」と云う病名も、「性同一性障がい」と云う病名も、「本人ではどうしようもないことなのに」の共通点を有している。この事実は私たちに突き付けられている大きくて重い「宿題」。「優しさや思いやりとは何か?」と云う「課題」が、広く社会全体に投げ掛けられているように思えてならない。

『おくりびと』では、同級生の山下（銭湯「鶴乃湯」の息子）や「そんな汚らわしい仕事は辞めて!」と迫る妻らの無理解りりと、彼らの「自らの愛の無さ」(惨めさ)を悔いて見直していくシーンが際立っていた。ついに「何や、コイツは?」と嘯うそぶく相手に向かつて「夫は納棺師です!」と毅然と応えてみせた。

先月号に『福祉は普段の暮らしの幸せ』と記した社会が果たしてどのように実現していくのだろうか。開園10周年に際して、遠くて近い数十年先の介護施設風景を予想してみた。的中か、的外れか?。

御礼

メロン

農園様 北海道 町